

アテゾリズマブ+カルボプラチナ+エトポシド療法

(テセントリク+カルボプラチナ+ベプシド)

患者番号:

氏名:

性別:

年齢:

がん種（適応）	小細胞肺癌				
開始年月日	年 月 日				
1 コース期間	3~4 週間				
体格	身長 cm	体重 kg	体表面積 m ²		
嘔気・嘔吐リスク	中等度	制吐剤	パロノセトロン注 +デキサート注 6.6mg ※day2.3 の制吐剤はなし		
特記事項	<p style="color: red;">※ベプシド：アルコール含有</p> <p>※※ アテゾリズマブの投与時間：初回 60 分、2 回目以降 30 分</p>				

投与薬剤	投与量	投与時間	投与スケジュール		
			Day1	Day2	Day3
テセントリク	1200mg (mg/body)	※※	●	×	×
カルボプラチナ (1~4 コースまで)	mg (AUC5)	1 時間	●	×	×
ベプシド ※ (1~4 コースまで)	mg (100mg/m ²)	2 時間	●	●	●

【処方が必要な内服薬】

HBs 抗原(+) → **消化器内科紹介**HBs 抗原(-) → HBs 抗体(-)and HBc 抗体(-)HBs 抗体(+)and/or HBc 抗体(+)

→ HBV-DNA 定量(-) → 3カ月毎 定量

→ HBV-DNA 定量(+) → **消化器内科紹介****指示医師サイン** _____

光晴会病院化学療法委員会

2024年12月16日改訂

免疫チェックボックス用書類 副作用対応連携シート						
副作用	主な自覚症状	検査項目	ベースライン(投与開始時)	モニタリングの目安	専門医へのコンサルトのタイミング	
間質性肺炎	発熱、空咳、息苦しい、息切れ	胸部X線 肺部CT KL-6 SP-D	○ ○ ○	投与時 疑い時 2か月毎に2回	左記の自覚症状発現の場合、左記検査項目の異常が認められた場合には、直ちに相談ください。	
内分泌障害	甲状腺機能低下症・身体がだるい、体重増加、徐脈、便秘、食欲低下など 甲狀腺機能亢進症・汗をかきやすい、体重が減る、甲状腺のはれ、胸がドキドキする、手の震え、不眠、発熱、下痢、振戦、食欲低下 副腎機能不全・身体がだるい、意識がぼやけれる、考ふまとまらない、嘔吐、むかむかする、食欲不振、低血圧、脱力感 副甲状腺機能低下症・手足の筋肉の痙攣、手足口の周りなどのしびれ	TSH・FT3・FT4 抗サイログロブリン抗体 抗TPO抗体 TSHセプター抗体 iPTH ACTH コルチゾール	○ 抗サイログロブリン抗体 ○ ○ ○	月1回 疑い時 疑い時 月1回	【甲状腺】 症状出現（倦怠感や動悸など）、TSH・FT3・FT4に異常が認められた際、TSI-Hセプター抗体、抗サイログロブリン抗体、抗TPO抗体を1回測定し、自己抗体陽性で症状発現時はコンサルト 【副腎】 ACTH・コルチゾールを測定した際、コルチゾール低値の場合にコンサルト	
大腸炎 重度の下痢	下痢（軟便）もしくは通常よりも頻回の便通、血便もしくは黒くタール便で粘着質の便、 重度の腹部痛もしくは下腹痛	排便回数 大腸内視鏡検査	○ -	投与時 疑い時	Grade2以上の中止・便回数の増加が認められた場合 (ベースラインと比べ4～6回以上の中止・便回数増加) 腹痛・下血・便失禁・発熱に特に注意	
重症筋無力症 筋炎	重症筋無力症：上まぶたが下がる、物がたどつて見える、飲み込みにくい、しゃべりにくく、呼吸困難 筋炎：身体に力が入らない、発熱、飲み込みにくい、息苦しい、発疹、筋肉の痛み	CPK AChR抗体	○ -	投与時 疑い時	目が下がってくる（眼瞼下垂） 飲み込みにくい（嚥下障害） 血糖値が、急激に上昇した場合にコンサルト あるいは、CPK1000IU/L以上の場合はコンサルト	
1型糖尿病	糖尿病：身体がだるい、体重減少、どのの渴き、水を多く飲む、尿の量が増える 糖尿病性ケトアシドーシス：意識の低下、悪心、嘔吐、腹痛	HbA1c グリコアルブミン 血糖 検尿（尿ケトン体） Cペプチド	○ ○ ○ ○ -	月1回 疑い時 投与時 疑い時 投与時	血糖値が、急激に上昇した場合にコンサルト	
皮膚障害	湿疹、かゆみ	AST ALT γ-GTP ALP T-Bil D-Bil LDH	○	投与時	Grade2以上の皮膚障害	
肝障害	倦怠感、黄疸、嘔吐・嘔気、食欲不振、そら痒感	AST ALT HBs抗体・HBc抗体 HCV抗体 PT APTT フィブリーベン 心筋酵素 NTproBNP Dダイマー FDP 心エコー 心電図	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	投与時 感染歴がある方は3ヶ月毎にDNA量を測定	左記の自覚症状の発現、又はGrade2以上の肝機能障害が認められた場合にコンサルト	
心血管障害	心不全、心筋炎、心房細動、深部静脈血栓				左記の自覚症状の発現、又は検査値の異常時にコンサルト	
眼障害	充血、霧視、羞明、眼痛			○	左記の自覚症状が発現した場合にコンサルト	
その他		Na K Cl Ca P TP ALB UA AMY BUN Cr 血液算定 (CBC) パクリルサイド	○	投与時		

※検査オーダーは検査セリ、統合セットを作成していますので、そちらより使用してください

死亡例が報告されています。早めに専門医へのコンサルトをお願いします